

令和4年度 二宮町 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金事業 実施状況と効果

No.	補助・単独	コロナ禍において原油価格・物価高騰等に直面する生活者や事業者に対する支援	交付対象事業の名称	事業の概要 ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③事業の対象（交付対象者、対象施設等）	事業 初期	事業 終期	A					事業経費内訳	事業実施による効果・検証 ①成果 ②検証		
							総事業費 (円)	B							
								国庫補助額 (円)	コロナ交付金充 当額 (円)	起債額 (円)	一般財源 (円)			その他(円)	
合計							300,482,588	-	277,506,000	-	22,976,588	-			
1	単	-	社会システム維持のための衛生確保事業	①救急活動時に救急隊員が着用するリユース感染防止衣等を購入及び救急隊員が着用する活動服や活動で使用したリネン等を高温水洗濯機に使用する洗剤等を購入。また、感染症廃棄物の収集・処分に係る委託を行い、感染防止対策を図る。 ②消耗品費、委託料 ③救急隊員	R4.4	R5.3	1,842,099	-	1,842,099	-	-	-	・リユース感染防止衣(上衣)8着 277,200円 ・デスポーザブル感染防止衣(上衣)50着 63,250円 ・N95マスク60箱 199,689円 ・ニトリルグローブ105箱 132,000円 ・アイソレータールーティン10枚 291,500円 ・アイソレータールーティン10枚 77,000円 ・オゾン発生体 48,400円 ・ストレッチャーマットレスカバー8箱 106,920円 ・感染症対策洗濯用洗剤 19,800円 ・感染症対策洗濯用撥水剤 71,500円 ・感染症廃棄物収集委託料97箱 426,800円 ・感染症廃棄物処分委託料97箱 128,040円	①救急隊員への貸与品として、リユース感染防止衣8着、デスポーザブル感染防止衣(上衣)50着の購入及びN95マスク60箱、ニトリルグローブ105箱、アイソレータールーティン10枚、アイソレータールーティン10枚、オゾン発生体、ストレッチャーマットレスカバー8箱を購入し消防署に整備した。 また、高温水洗濯機に使用する感染症対策洗濯用洗剤及び感染症対策洗濯用撥水剤を購入し整備するとともに、感染症廃棄物の収集及び処分についても委託を行った。 ②感染防止衣等を購入したことにより、より確実な感染防止対策が図られた他、高温水洗濯機での洗濯により繰り返し使用が可能になり、感染防止衣の供給不足に対応できた。 また、新型コロナウイルス陽性者(疑い含む)を搬送した際、使用した活動服やリネン等を高温水洗濯機で洗濯することで除染が図られたと共に産業廃棄物についても適切な収集・処分を実施できたため、感染拡大防止に繋がった。	
2	単	-	遠隔・オンライン学習の環境整備、GIGAスクール構想への支援事業	①新型コロナウイルス感染症による学校の臨時休業等の期間中も切れ目ない学習環境を提供するためGIGAスクール構想関連事業との連携を行う。 ②報償費(ICT教育アドバイザー) 校内ネットワーク保守業務委託料 教育用コンピュータ借上料(タブレット、chromebook他) 授業支援システム デジタルドリル 指導者用デジタル教科書 授業目的公衆送信補償金 小学校分(通常学級)1,129人×120円×1.1=149,028円 ③二宮小学校、山西小学校、一色小学校、二宮中学校、二宮西中学校	R4.4	R5.3	55,769,665	-	53,348,406	-	2,421,259	-	①報償費(ICT教育アドバイザー) 400,000円 ②校内ネットワーク保守業務委託料 50,000円×1.1×5校×12カ月=3,300,000円 ③教育用コンピュータ借上料(タブレット、chromebook他) 49,767,464円 ④授業支援システム 9,800円×1.1×5校×5校=269,500円 ⑤デジタルドリル 100円×1.1×6カ月×1,830人=1,207,800円 ⑥指導者用デジタル教科書 277,200円×2校=554,400円 ⑦授業目的公衆送信補償金 小学校分(通常学級)1,129人×120円×1.1=149,028円 (特支学級) 51人×60円×1.1=3,366円 中学校分(通常学級) 582人×180円×1.1=115,236円 (特支学級) 29人×90円×1.1= 2,871円 ①～⑦計 55,769,665円	①学校の臨時休業等の期間中も切れ目ない学習環境の提供をすることができた。 ②GIGAスクール構想促進事業による町内小中学校の教育の質の向上が図れた。	
3	単	-	公共的空間安全・安心確保事業(避難所用バーテーション分)	①新型コロナウイルス感染症による災害時の避難所感染症対策強化を図るため、離隔距離が十分確保でき、容易に持ち運べ、瞬時に設置可能な避難所用バーテーションを購入する。 ②避難所用バーテーション 用器具費 ③各避難所	R4.6	R4.12	1,476,200	-	1,476,200	-	-	-	・避難所用バーテーション 金額:13,420円(1個あたり) 個数:100個 →13,420円×100個×1.1=1,476,200円	①避難所内における感染症の感染拡大を防止するための資器材を配備することができた。 ②避難所の感染対策の充実を図ることができた。	
4	単	-	中小企業等の休業等に係る支援事業(プレミアム付商品券通常分)	①新型コロナウイルスの影響を受け売り上げ低迷が続く町内商工業者及び町民生活を支援するプレミアム付商品券発行事業を行うため、事業を行う二宮町商工会へ補助を行う。 ②補助金 ③二宮町商工会	R4.6	R5.3	54,966,595	-	54,966,595	-	-	-	-	・補助金 54,966,595円	①215事業所(3万冊完売) ②新型コロナウイルス感染拡大の影響により売り上げが減少する事業者の支援および町民の生活支援ができた。
5	単	-	公共的空間安全・安心確保事業(自動水栓分)	①蛇口の一部を自動水栓化することで、接触による感染を予防する。 ②蛇口直結型自動水栓の購入費 ③二宮小学校、一色小学校、山西小学校 二宮中学校、二宮西中学校	R4.4	R4.12	1,217,700	-	1,217,700	-	-	-	-	二宮小学校分 13,500円×20個×1.1=297,000円 一色小学校分 13,500円×14個×1.1=207,900円 山西小学校分 13,500円×16個×1.1=237,600円 二宮中学校分 13,500円×14個×1.1=207,900円 二宮西中学校分 13,500円×18個×1.1=267,300円 計 1,217,700円	①蛇口直結型自動水栓 82個 ②児童生徒の蛇口への接触の機会を減らすことができたことから接触による新型コロナウイルスへの感染リスクを下げることができたため、新型コロナウイルス感染症の予防につながった。

No.	補助・単独	コロナ禍において原油価格・物価高騰等に直面する生活者や事業者に対する支援	交付対象事業の名称	事業の概要 ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③事業の対象(交付対象者、対象施設等)	事業 初期	事業 終期	A						事業経費内訳	事業実施による効果・検証 ①成果 ②検証
							総事業費 (円)	B						
								国庫補助額 (円)	C コロナ交付金充 当額(円)	D 起債額 (円)	E 一般財源 (円)	F その他(円)		
6	単	-	公共的空間安全・安心確保事業(インターフォン分)	①コロナ禍において、クラスター防止のため、発熱や家族に陽性者が出た場合などの不測の事態が発生した場合に、校内で速やかに情報伝達をすることで迅速な対応を可能にすることで、感染拡大の防止を図る。 ②可搬型インターフォン及び周辺機器の購入費 ③二宮小学校、一色小学校、山西小学校 二宮中学校、二宮西中学校	R4.4	R4.12	13,937,000	-	13,937,000	-	-	-	<p>【可搬型インターフォンの購入】</p> 二宮小学校分 36台=2,813,778円 一色小学校分 21台=1,851,828円 山西小学校分 26台=2,172,478円 二宮中学校分 23台=1,980,088円 二宮西中学校分 21台=1,851,828円 計 10,670,000円	<p>①可搬型インターフォン 全127台 各学校 職員室及び保健室にアクセスポイントを増設</p> <p>②校内での情報伝達が速やかになったことから校内で不測の事態が発生した際の連絡体制強化されたため、クラスターの発生防止につながった。</p>
7	単	-	公共的空間安全・安心確保事業(温水シャワー分)	①各学校へシャワー室を設置することで、児童生徒が嘔吐等をした際に、速やかに体を清潔にすることで新型コロナウイルスへの感染リスクを下げる。 ②温水シャワー室設置のための工事費 ③二宮小学校、一色小学校、山西小学校 二宮中学校、二宮西中学校	R4.4	R4.10	12,375,000	-	12,375,000	-	-	-	二宮小学校分 2,915,000円 一色小学校分 2,563,000円 山西小学校分 2,288,000円 二宮中学校分 2,552,000円 二宮西中学校分 2,057,000円 計 12,375,000円	<p>①温水シャワー室の設置(各校1室ずつ)</p> <p>②発熱等の風邪症状の影響で嘔吐した際に、速やかに身体を清潔にする体制が整備されたため、新型コロナウイルスへの感染防止につながった。</p>
8	単	○	非課税世帯等生活支援及び経済活性化支援事業	①令和3年・4年度非課税世帯等臨時特別給付金受給世帯に対し、町内で利用できる商品券を各世帯1万円づつ配布することで、コロナ禍における生活困窮者への生活支援及び原油価格・物価高騰等の影響を受けている事業者の支援として経済の活性化に繋げる。 ②郵送料、消耗品及び商品券発行事務委託料 ③令和3年・4年度非課税世帯等臨時特別給付金受給世帯	R4.9	R5.3	30,757,084	-	30,757,084	-	-	-	郵送料(勸奨・再送含む) 1,317,184円 消耗品費(宛名ラベルシール) 4,290円 委託料 29,435,610円 委託料内訳 商品券代 10,000円×2,855人=28,550,000円 商品券封筒 8円×3,100枚×1.1=27,280円 封筒印刷代(角2)21円×3,100枚×1.1=71,610円 半フレット印刷代 44円×3,100枚×1.1=150,040円 商品券封入封緘作業 1式×70,000円×1.1=77,000円 事務費 458,800円×1.1=504,680円 諸経費 50,000円×1.1=55,000円	<p>①配布数：非課税世帯2,855世帯 参加事業所：二宮町商店連合協同組合加盟店(92事業所)</p> <p>②「二宮町暮らしサポート商品券」を発行し、コロナ禍における生活困窮世帯への生活支援、及び原油価格・物価高騰等の影響を受けている事業者の支援を行うことができた。</p>
9	単	○	子育て世帯生活支援特別給付金上乗せ給付事業	①原油価格及び物価高騰の影響を受けている低所得の子育て世帯の負担軽減を図るために、対象世帯の児童1人につき30,000円を支給する。 ②通信運搬費、手数料、補助金 ③令和4年度低所得の子育て世帯に対する子育て世帯生活支援特別給付金の対象者	R4.8	R5.3	10,197,370	-	10,197,370	-	-	-	郵送料 6,030円 振込手数料 21,340円 給付金 10,170,000円	<p>①204世帯 339人に給付金を支給した。</p> <p>②国制度の給付金に上乗せ支給したことにより、対象世帯のさらなる負担軽減につながった。</p>
10	単	○	中小企業等の休業等に係る支援事業(中小企業継続支援金分)	①新型コロナウイルス感染症拡大により売上が減少する町内中小企業者に支援金を交付し、事業の継続を支援する。補助対象期間のいずれか一月の売上高を、基準期間のうち同月売上高が最も高い年の額と比して算出された金額をもとに支援金を交付する。 ②補助金 ③令和3年11月から令和4年3月の各月売上を前3年いずれかの年の同月と比較し減少率5%以上の月がある町内中小企業者	R4.5	R4.12	14,800,000	-	14,800,000	-	-	-	第三次中小企業等事業継続支援金 14,800,000円	<p>①245事業所</p> <p>②新型コロナウイルス感染症拡大の影響により売り上げが減少する事業者の事業継続支援ができた。</p>
11	単	○	学校給食補助事業	①コロナ禍における物価高騰の影響を受ける町内公立小中学校の給食食材費の値上がり分を補助する。 ②高騰した分の食材購入費(教職員は除く) ③保護者(二宮小学校、一色小学校、山西小学校、二宮中学校、二宮西中学校)	R4.4	R5.3	9,005,157	-	9,005,157	-	-	-	二宮小学校分 3,253,883円 一色小学校分 810,512円 山西小学校分 1,632,349円 二宮中学校分 1,943,716円 二宮西中学校分 1,364,697円 計 9,005,157円	<p>①コロナ禍における物価高騰の影響を受ける町内公立小中学校の給食食材費の値上がり分の補助を行った。</p> <p>②保護者への負担が軽減された。</p>
12	単	○	中小企業等の休業等に係る支援事業(プレミアム付商品券生活困窮者・町内商工業者分)	①コロナ禍における物価高騰等に直面する生活困窮者及び受け売り上げ低迷が続く町内商工業者に対しプレミアム付商品券発行事業を追加で行う。 ②補助金 ③二宮町商工会	R4.9	R5.3	20,000,000	-	9,023,389	-	10,976,611	-	・補助金 20,000,000円	<p>①215事業所(2万冊完売)</p> <p>②新型コロナウイルス感染症拡大の影響により売り上げが減少する事業者の支援および町民の生活支援ができた。</p>
13	単	○	中小企業等の休業等に係る支援事業(プレミアム付商品券原油価格・物価高騰分)	①コロナ禍における物価高騰等に直面する生活困窮者及び受け売り上げ低迷が続く町内商工業者に対しプレミアム付商品券発行事業を追加で行う。 ②補助金 ③二宮町商工会	R4.9	R5.3	15,991,092	-	15,991,092	-	-	-	・補助金 15,991,092円	<p>①215事業所(2万冊完売)</p> <p>②新型コロナウイルス感染症拡大の影響により売り上げが減少する事業者の支援および町民の生活支援ができた。</p>

No.	補助・単独	コロナ禍において原油価格・物価高騰等に直面する生活者や事業者に対する支援	交付対象事業の名称	事業の概要 ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③事業の対象（交付対象者、対象施設等）	事業 始期	事業 終期	A					事業経費内訳	事業実施による効果・検証 ①成果 ②検証	
							総事業費 (円)	B						
								国庫補助額 (円)	C コロナ交付金充 当額 (円)	D 起債額 (円)	E 一般財源 (円)			F その他(円)
14	単	○	子育て世帯物価高騰対応生活支援給付金事業	①電力・ガス・食料品等の価格高騰により、特に家計への影響が大きい子育て世帯の負担軽減を図るために、児童1人につき20,000円を支給する。 ②印刷製本費、通信運搬費、手数料、補助金 ③0歳から中学3年生までの児童	R4.12	R5.3	58,147,626	-	48,568,908	-	9,578,718	-	封筒作成 37,382円 郵送料 36,204円 振込手数料 194,040円 給付金 57,880,000円	①1,808世帯 2,894人に給付金を支給した。 ②価格高騰による家計負担の軽減につながった。